
意味不明な散文2

えりくさ てい

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

意味不明な散文2

【Nコード】

N4177T

【作者名】

えりくさ てい

【あらすじ】

題名の通り、意味不明な散文。
僕と君と君の瞳について。

たとえば明日が晴れだとしても、君の瞳の中には雨が降るだろう。
たぶたぶと揺れるその瞳の水槽に、柔らかな日差しは降り注ぎきら
きらと美しく光を反射するのだ。

僕はそれを花瓶の向こうから、硝子越しにそつと覗き見る。

頬杖をつき眺めるその向こう、僕に気付かぬ君はその瞳の中に世界
を創りあげる。

いつしか瞳の中は、僕がいつかの昔に生まれ出たあの場所と同じ情
景になっていた。

懐かしさに目を細めると、呼応するように瞼はそつと閉じられた。

君は眠りにつき、そして目覚める。

目覚めた時、君の美しいその瞳は、多分少しだけ灰がかって見える
事だろう。

その光景を思い浮かべながら、僕はそつと溜息をつき目を閉じる。

僕と君と花瓶の光景。全て君の瞳の中の話だ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4177t/>

意味不明な散文2

2011年11月14日23時02分発行